

# 平成 18 年度事業報告書

社団法人全国老人福祉施設協議会

# 目次

I 法人の概況	...	3
1. 設立年月日		
2. 定款に定める目的		
3. 定款に定める事業内容		
4. 所管官庁に関する事項		
5. 会員の状況		
6. 主たる事務所の状況		
7. 役員等に関する事項		
8. 職員に関する事項		
9. 許可、認可、承認、証明等に関する事項		
10. 寄附金に関する事項		
II 平成 18 年度事業報告		
1. 役員会等に関する事項	...	5
(1) 総会の開催状況		
(2) 理事会の開催状況		
(3) 正副会長・委員長会議の開催状況		
(4) 総務委員会の開催状況		
(5) 選挙管理委員会の開催状況		
(6) 主務官庁による社団法人検査		
(7) 都道府県・政令指定都市老施協(デイ協)等との連絡調整		
2. 老人福祉及び介護に関する調査研究事業の実施状況	...	11
(1) 老施協総研における調査・研究事業の実施状況		
(2) 介護の質と専門性の向上に関する調査研究事業の実施状況		
(3) その他の調査・研究事業の実施状況		
3. 老人福祉及び介護に関する普及啓発活動の実施状況	...	12
(1) 継続的な普及啓発活動の実施状況(広報委員会)		
(2) その他の普及啓発活動の実施状況(その他の委員会)		
4. 老人福祉及び介護に関する研修会等の開催状況	...	14
(1) 専門性の向上に資する研修の開催		
(2) 施設管理運営の向上に資する研修の開催		
(3) 分野別セミナー・研修の開催		
(4) その他の研修会の開催		
(5) 全国大会の実施状況		
5. 老人福祉及び介護に関する相談支援事業の実施状況	...	25
(1) 高齢消費者見守りネットワークへの参画及び積極的推進		
6. 関係機関及び団体等との連絡調整の状況	...	25
(1) 厚生労働省との連携		
(2) 全国社会福祉協議会との連携		
(3) 日本介護支援協会・介護関係団体との連携		
(4) 外国人介護従事者の受け入れに関する連絡調整		
7. その他の事業	...	26

(1) 表彰規程に基づく表彰事業の実施状況	
(2) 災害見舞金規程に基づく災害見舞金の支給状況	
8. 部会・委員会活動の実施状況	... 26
(1) 経営・制度委員会	
(2) 施設推進委員会	
(3) 在宅委員会	
(4) 研修委員会	
(5) 広報委員会	
(6) ソフト委員会	
(7) 全国大会運営委員会	
(8) 21世紀委員会	
(9) 女性委員会	
(10) 大都市委員会	
(11) ユニット型個室特養部会	
9. 収支状況並びに財産状態の推移	... 30

# 平成18年度事業報告

## I 法人の概況

### 1. 設立年月日

平成18年6月29日

### 2. 定款に定める目的

本会は、老人福祉及び介護に関する正しい知識の普及並びに理解の促進を図るとともに、老人福祉及び介護に係るサービスの質の向上確保に係る調査研究を行い、もって老人福祉及び介護事業の健全な発展と国民の福祉の増進に寄与することを目的とする。

### 3. 定款に定める事業内容

- (1) 老人福祉及び介護に関する調査研究
- (2) 老人福祉及び介護に関する研修会等の実施
- (3) 老人福祉及び介護に関する普及啓発活動
- (4) 老人福祉及び介護に関する相談支援
- (5) その他、本会の目的を達成するために必要な事業

### 4. 所管官庁に関する事項

所管官庁：厚生労働省老健局計画課

### 5. 会員の状況

種類	当年度末 (H19/3/31)
正会員	12653
賛助会員	0
合計	12653

### 6. 主たる事務所の状況

〒100-0014  
東京都千代田区永田町2-10-2 秀和永田町TBRビル  
03-5501-1161(全老施協) 03-5501-2188(老施協総研)  
Fax 03-5501-2189

### 7. 役員等に関する事項

任期：平成18年6月29日から平成19年3月31日まで  
設立時：理事28人、監事3人

役職	氏名	常勤・非常勤の別	常勤：担当職務 非常勤：本会理事以外の現職	備考
会長	中村 博彦	非常勤	特別養護老人ホーム水明荘	法人運営総括
副会長	中田 清	非常勤	特別養護老人ホーム静苑ホーム	
副会長	久藤 妙子	非常勤	特別養護老人ホーム慈妙院	
副会長	熊谷 和正	非常勤	特別養護老人ホーム光風園	
副会長	鴻江 圭子	非常勤	特別養護老人ホーム白寿園	
副会長	吉岡 正勝	非常勤	特別養護老人ホーム協同の苑六甲アイランド	
常務理事	伊藤 輝男	準常勤	特別養護老人ホーム美山荘	事務総括
常務理事	横山 義弘	非常勤	特別養護老人ホームみのぶ荘	10月辞任

常務理事	福間 勉	常勤	事務局長兼務
理事	麻生 孝行	非常勤	特別養護老人ホームアスワン山荘
理事	井形 昭弘	非常勤	名古屋学芸大学
理事	石野 清治	非常勤	株式会社資生堂
理事	板山 賢治	非常勤	財団法人日本障害者リハビリテーション協会
理事	遠藤 容弘	非常勤	財団法人日本ゲートボール連合
理事	勝又 和夫	非常勤	日本障害者協議会
理事	河合 悟郎	非常勤	特別養護老人ホーム新田塚ハウス
理事	河内 孝	非常勤	株式会社毎日ビルディング
理事	児玉 透	非常勤	特別養護老人ホームのぞみ
理事	笹川 吉彦	非常勤	社会福祉法人日本盲人会連合
理事	進藤 恭司	非常勤	特別養護老人ホーム緑が丘あさひ園
理事	鈴木 利治	非常勤	鈴木利治法律事務所
理事	田中 一昭	非常勤	拓殖大学
理事	戸田 奈津子	非常勤	映画翻訳家
理事	長野 祐也	非常勤	川崎医療福祉大学
理事	原 嘉伸	非常勤	特別養護老人ホーム筑前顕慈園
理事	本間 昭雄	非常勤	社会福祉法人日本盲人社会福祉施設協議会
理事	松尾 武昌	非常勤	社会福祉法人全国社会福祉協議会
理事	吉武 民樹	非常勤	財団法人児童育成協会
監事	仲兼久 文政	非常勤	特別養護老人ホームかりゆしぬ村
監事	松岡 嘉孝	非常勤	社会福祉法人あすなる会
監事	宮内 眞木子	非常勤	宮内会計事務所

## 8. 職員に関する事項

職員	当期末 ( 社団全老施協 )	
男性	7名	
女性	11名	
合計	18名	プロパー 10人 出向職員 2人 派遣職員 6人

平成19年3月末において、プロパー職員1名、派遣職員1名が期間満了により退職。  
(参考)平成18年6月28日(旧全老施協解散日)における職員数は16名(プロパー職員9名、出向職員3名、派遣職員4名)

## 9. 許可、認可、承認、証明等に関する事項(定款変更や厚生労働省の許可等)

申請・届出 年月日	申請・届出事項	許認可年月日	備考
平成18年 6月26日	社団法人設立許可申請書及び添付資料の提出	平成18年 6月29日	
8月4日	設立登記完了書の提出		
11月1日	役員異動報告書の提出		横山理事辞任
平成19年 3月26日	平成18年度補正予算書提出 平成19年度当初予算書提出		

## 10. 寄附金に関する事項

受領年月日	寄附者	寄附金額	寄付の目的・内容
平成18年 6月29日	全国老人福祉施設協議会	496,996,078円	残余財産の寄附

## II 平成 18 年度事業報告

### 事業推進上の目標

「介護新時代」に対応した全老協「06行動指針」の推進をはかる。

- ▶ 利用者、国民視点にたった介護保険制度を推進する。
- ▶ 地域ケアの基幹的支援施設を目指す。
- ▶ 福祉ターミナルケア、個別ケアの確立をはかる。
- ▶ 養護・軽費・ケアハウス等生活支援施設の介護機能強化をはかる。
- ▶ 全老協協会員証(「信頼と安心のマーク」)を交付し、各事業所への掲示を通して国民の信頼を醸成する。

### 1. 役員会等に関する事項

- ▶ 法人組織の基盤強化
  - 役員会等の運営
    - ・「総会」の開催
    - ・「理事会」の開催
    - ・「正副会長・委員長会議」の開催
  - 全老協組織体制の強化
    - ・常勤執行役員体制の確立... 伊藤常務理事による決裁。(計 70 日)

#### (1) 総会の開催状況

回	開催年月日	議事事項	結果
第1回	平成 19 年 3 月 19 日  (出席)92 人 (委任)15 人 (欠席)17 人	1. 議 題 第 1 号議案:平成 18 年度 4 月 1 日-6 月 28 日事業報告(案) 第 2 号議案:平成 18 年度 4 月 1 日-6 月 28 日決算報告書(案) 第 3 号議案:資金運用計画(案)について 第 4 号議案:平成 18 年度補正予算(案) 第 5 号議案:平成 19 年度事業計画(案) 第 6 号議案:平成 19 年度当初予算(案) 2. 報 告 (1) 代議員等候補者及び会長選挙立候補者名簿について (2) 同一業界外の理事及び監事について (3) 諸規程について	可決 可決 可決 可決 可決 可決

#### (2) 理事会の開催状況

回	開催年月日	議事事項	結果
第1回	平成 18 年 7 月 27 日  (出席)21 人 (委任)6 人 (欠席)1人	1. 報告・協議 (1) 社団法人認証について 社団法人の設立、登記申請 全老協「確認書」の締結及び「高齢者保健福祉団体 連絡協議会」設置について 他 平成 18 年度事業報告及び決算報告(4/1 ~ 6/28) (2) 会員の入退会承認 (3) 平成 18 年度事業の進捗状況について(各委員会 より報告) (4) 情勢分析	可決 可決

		<p>都道府県・市町村が実施する指導監査の在り方について(案)</p> <p>経済財政運営と構造改革に関する基本方針 2006 について</p> <p>平成 19 年度予算の概算要求基準等について</p> <p>経済連携協定(EPA)の各国との交渉状況 等</p> <p>これからの介護を支える人材について</p>	
第2回	<p>平成 18 年 11 月 5 日</p> <p>{出席}18 人 {委任}7 人 {欠席}2 人</p>	<p>1. 報 告</p> <p>(1) 本会運営体制について</p> <p>2. 議 案</p> <p>第1号議案:会員の入退会の承認</p> <p>第2号議案:平成 18 年度決算報告(案)(4 月 1 日~6 月 28 日修正版)</p>	可決 可決
第3回	<p>平成 18 年 12 月 21 日</p> <p>{出席}19 人 {委任}7 人 {欠席}1 人</p>	<p>1. 報告・協議</p> <p>(1) 情勢分析・協議</p> <p>(2) (社)全老施協、(社福)全社協、経営協等の組織活動について</p> <p>2. 議 案</p> <p>第1号議案:(社)全老施協 代議員等選任規程細則(案)</p> <p>第2号議案:(社)全老施協 役員選任規程(案)</p> <p>第3号議案:役員選任に係る選挙管理委員会 委員名簿(案)</p> <p>第4号議案:会計単位の変更等</p> <p>第5号議案:入退会の承認</p> <p>第6号議案:軽易な修正事項等の会長への一任</p>	可決 可決 可決 可決 可決
第4回	<p>平成 19 年 3 月 19 日</p> <p>{出席}16 人 {委任}10 人 {欠席}1 人</p>	<p>1. 報 告</p> <p>(1) 代議員等候補者及び会長選挙立候補者名簿について</p> <p>2. 議 題</p> <p>第1号議案:資金運用計画(案)</p> <p>第2号議案:平成 18 年度補正予算(案)</p> <p>第3号議案:平成 19 年度事業計画(案)</p> <p>第4号議案:平成 19 年度当初予算(案)</p> <p>第5号議案:諸規程(案)</p> <p>第6号議案:同一業界外の理事及び監事(案)</p> <p>第7号議案:入退会の承認</p> <p>第8号議案:軽易な修正事項等の会長への一任</p>	可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決

(3) 正副会長・委員長会議の開催状況

事業執行にあたり、各委員会の共通認識、活動方針の確認・調整等を目的として、正副会長、常務理事、及び委員会委員長・幹事(拡大開催時は副委員長を含む。)により、原則として月2回、定例開催した。

回	開催年月日	協議題
第1回	7 月 27 日	<p>1. 報 告</p> <p>(1) 社団法人認証について</p> <p>社団法人の設立、登記申請</p>

		<p>全社協「確認書」の締結及び「高齢者保健福祉団体連絡協議会」設置について 他</p> <p>2. 協議</p> <p>(1) 情勢分析 都道府県・市町村が実施する指導監督の在り方について (案) 経済財政運営と構造改革に関する基本方針 2006 について 平成 19 年度予算の概算要求基準等について 経済連携協定(EPA)の各国との交渉状況 等 これからの介護を支える人材について</p> <p>(2) 理事会報告事項 平成 18 年度事業報告及び決算報告(4/1~6/28) 会員の入退会承認 平成 18 年度事業の進捗状況について(各委員会より報告)</p>
第2回	8月8日	<p>1. 報告・協議</p> <p>(1) 19 年度厚生労働省関係予算シーリングについて</p> <p>(2) 各事業の推進状況について</p> <p>(3) その他</p>
第3回	8月30日	<p>1. 報告・協議</p> <p>(1) 平成 19 年度老健局関係予算概算要求の概要について</p> <p>(2) 平成 18 年度後半期事業の実施について</p> <p>(3) その他</p> <p>2. その他 「概算要求の概要について」厚生労働省老健局</p>
第4回	9月14日	<p>1. 報告・協議</p> <p>(1) 日比経済連携協定(EPA)について</p> <p>(2) 平成 18 年度 全国老人福祉施設研究会議 参加状況</p> <p>(3) 平成 18 年度後半期事業の実施について</p> <p>(4) その他</p>
第5回	9月25日	<p>1. 報告・協議</p> <p>(1) 介護福祉士養成カリキュラムの見直し検討について</p> <p>(2) 介護施設等のあり方に関する委員会について</p> <p>(3) 介護従事者の雇用状況に関する調査について(総研)</p> <p>(4) その他</p>
第6回	10月10日	<p>1. 報告・協議</p> <p>(1) 社団法人の公益性、全老施協として 社団法人全老施協、特定非営利活動法人日本介護支援協会、全国介護政治連盟の位置付け、線引きについて</p> <p>(2) 10月1日施行を踏まえて 新養護老人ホーム・障害者自立支援等</p>
第7回	10月30日	<p>1. 報告・協議</p> <p>(1) 情勢報告 経過報告 執行部体制</p> <p>(2) 全老施協 後半期事業について カントリーミーティング、研修会等について 組織強化について きめ細やかな現状把握、ニーズ分析と即座の取り組みを</p> <p>(3) 全国大会について 札幌会議 報告</p>

		<p>神戸大会の運営について</p> <p>2. その他</p> <p>(1) 厚生労働省老健局・介護保険指導室 「介護保険施設等指導指針」通知説明</p> <p>(2) 横浜市高齢者福祉課 特養ホーム新設募集</p>
第8回	11月27日	<p>1. 報告・協議</p> <p>(1) 情勢分析・協議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 介護福祉士養成の見直しについて(11/20)</li> <li>・ 被保険者・受給者範囲の見直しについて(11/22)</li> <li>・ 障害者自立支援法、日比EPAの動向</li> <li>・ その他</li> </ul> <p>(2) 今後の事業取り組みについて</p>
第9回	12月21日	<p>1. 報告・協議</p> <p>(1) 社)全老協、社福)全社協、経営協等の活動組織について</p> <p>(2) 情勢分析・協議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 介護施設のあり方検討について</li> <li>・ 後期高齢者医療制度について</li> <li>・ 厚生連における特養ホーム運営について</li> <li>・ その他</li> </ul> <p>(3) 今後の事業取り組みについて</p>
第10回	平成19年 1月15日	<p>1. 報告・協議</p> <p>(1) 広報体制の強化について</p> <p>(2) 情勢分析</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2007年の展望 新聞等より</li> <li>・ 1分間タイムスタディ調査について</li> <li>・ 比国看護師・介護福祉士受入れについて</li> </ul> <p>(3) 18年度第4四半期事業のポイントについて</p> <p>(4) 19年度事業計画について</p> <p>2. その他</p> <p>事務局体制について</p>
第11回	1月29日	<p>1. 報告・協議</p> <p>(1) 情勢分析</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会福祉士・介護福祉士法の改正について</li> <li>・ 社会福祉施設職員等退職手当共済制度の掛金引き上げについて</li> <li>・ 厚生労働省 介護保険関係部長会議</li> <li>・ 介護保険制度に関わる検討会一覧</li> </ul> <p>(2) 18年度事業総括及び19年度事業の課題(各委員長より)</p> <p>2. その他</p> <p>賛助会員の募集について</p>
第12回	2月14日	<p>1. 報告・協議</p> <p>(1) 情勢分析</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「社会福祉法人審査基準等の見直しについて(案)」に関する意見の募集について</li> <li>・ 「厚生連による特別養護老人ホームの直接運営措置にかかる要請」について</li> <li>・ ユニットリーダー研修に係る実地研修施設に関する検討</li> </ul>

		会について ・介護施設等に係る会計処理「一元化」について (2) 19年度事業計画(案) (3) 創る会について 2. その他 法人検査について
第13回	2月28日	1. 報告・協議 (1) 情勢分析 ・介護福祉士・社会福祉士制度の改正について ・介護施設等の在り方に関する検討会(3/12) 療養型調査結果 ・福祉部会(3/29)(4/20) 介護現場ヒアリング(4/20) ・退職共済制度について ・重度化対応、看取り介護加算に係る経過措置の延長について (2) 19年度事業計画(案) (3) 今後の会議日程について
第14回	3月14日	1. 報告・協議 (1) 情勢分析 ・介護施設等の在り方に関する委員会について ・准介護福祉士について (2) 平成19年度事業計画(骨格案) (3) 今後の会議日程について
第15回	3月26日	1. 報告・協議 (1) 情勢分析 ・社会福祉士及び介護福祉士法等の一部を改正する法律案 ・介護・福祉サービス従事者の現状 ・療養病床の転換支援に関する当面の追加措置(案) ・社会福祉法人財務諸表総括表 ・要支援認定入所者の経過措置見直し (2) 平成17-18年執行部総括(各委員長より) ・各委員会成果と課題

(4) 総務委員会の開催状況

法人運営上の諸課題について、状況の把握・対応を図った。平成19-20年度代議員等選出に関する事務を分掌した。

回	開催年月日	協議題
第1回	平成18年 7月27日  (出席)7人 (欠席)4人	1. 報告 (1) 社団法人の設立と登記について (2) 全社協との「確認書」及び「高齢者保健福祉団体連絡協議会」の設置について 2. 協議 (1) 社団法人全老協 組織運営に関する課題整理 (2) その他
第2回	平成18年 8月8日  (出席)12人	1. 報告 (1) 法人設立登記の完了について (2) 全社協「高齢者保健福祉団体連絡協議会」協議員の推薦と承認について

	[欠席]0人	(3)「高齢者保健福祉団体連絡協議会」の設立総会の開催について 2. 協議 (1) 組織運営に関する諸課題について (2) その他
第3回	平成18年 10月16日  [出席]12人 [欠席]0人	1. 協議 (1) 全老施協の組織運営に係る諸課題について (2) 新規事業(保険等)の検討状況について
第4回	平成18年 12月20日  [出席]9人 [欠席]3人	1. 協議 (1) (社)全老施協、(社福)全社協、経営協等の活動組織について (2) (社)全老施協 代議員等選任規程 細則(案)等について (3) (社)全老施協 役員選任規程(案)について (4) 会計単位の変更等について
第5回	平成19年 2月28日  [出席]9人 [欠席]3人	1. 協議 (1) 第1号代議員の選任について (2) 第2号代議員の選任について 2. 報告 (1) 平成19年度の資金運用計画(案) (2) 会長選挙スケジュール等について (3) 常勤役員を選任について (4) その他
第6回	平成19年 3月14日  [出席]8人 [欠席]4人	1. 協議 (1) 代議員の選出及び役員改選について ・代議員等の名簿の確定 ・会長選挙の推薦代議員の資格 (2) 諸規程(案)について
その他	平成19年 3月20日  [出席]3人	1. 作業 (1) 第1号代議員選挙の開票 ・埼玉県 ・大阪府

(5) 選挙管理委員会の開催状況

平成19年度会長選挙に関する事務を行った。

回	開催年月日	協議題
第1回	平成19年 1月30日	1. 平成19年度全老施協役員改選について (1) 選挙管理委員会の事務 (2) 選挙日程
第2回	平成19年 3月12日	1. 会長選挙立候補受付状況 (1) 立候補者、副会長候補者、推薦代議員等の状況 2. 役員改選の進め方(手順) (1) 平成19年度第1回代議員総会

(6) 主務官庁による社団法人検査

検査担当 厚生労働省老健局計画課  
 実施年月日 平成 19 年 2 月 28 日  
 検査対象年度 平成 18 年度  
 検査内容 事業実施状況等  
 指摘事項 なし

(7) 都道府県・政令指定都市老施協(デイ協)等との連絡調整

都道府県・指定都市老施協(デイ協)との連携

- ・ 必要な情報提供を行い、都道府県・指定都市老施協(デイ協)が実施する研修会・セミナー等に対し、講師派遣等の支援を行った。

地区ブロック大会の開催協力(本会后援)

大会名	開催年月日	開催場所
北海道ブロック大会	平成18年6月30日～7月1日	北海道札幌市
東北ブロック大会	平成18年9月13日～14日	山形県天童市
関東ブロック大会	平成18年9月27日～28日	新潟県新潟市
東海・北陸ブロック大会	平成18年7月20日～21日	岐阜県高山市
近畿ブロック大会	平成18年7月12日～13日	奈良県奈良市
四国ブロック大会	平成18年8月1日～2日	徳島県徳島市
中国ブロック大会	平成18年8月17日～18日	広島県広島市
九州ブロック大会	平成18年7月20日～21日	宮崎県宮崎市

## 2. 老人福祉及び介護に関する調査研究事業の実施状況

(1) 老施協総研における調査・研究事業の実施状況

会員施設・事業所の基礎データを収集分析、利用者及び家族のニーズ及び実態を把握し、介護保険サービスの質の向上、制度改善に寄与した。

全国老人ホーム等の「平成 17 年度収支状況調査」、「報酬改定影響度調査」を実施、小規模施設、ユニット型個室特養を中心に、マイナス改定の影響が大きく出ていることが明らかとなった。特養ホームにおける介護・看護職員等の確保実態について調査。深刻な人材確保難の実態が多くのマスコミに掲載された。

障害者福祉制度と高齢者福祉制度の制度統合に関する研究事業を進め、厚生労働省「介護保険制度の被保険者・受給者範囲に関する有識者会議」においても意見陳述を行った。

本会社団法人格の取得に伴い、老人保健健康増進等国庫補助事業を受けることとなり、「施設の地域における総合拠点化の推進」に関する調査研究事業を実施した。

委員会の開催状況

各委員会において、事業内容、調査方法・項目、スケジュール等について、検討を行った。

【基礎調査】委員会の開催：2回

【経年変化】委員会の開催：4回

【医療機能】委員会の開催：4回

【障害者】委員会の開催：5回

【介護予防】委員会の開催：3回

【介護従事者】委員会の開催：5回

報告書の作成・配布

報告書名	作成日・発送日	作成部数	配布先
介護老人福祉施設等「平成 17 年度収支状況調査」	平成 18 年 11 月	7,920 部	特養会員施設 老施協関係者 全国大会参加者
平成 18 年 4 月改正 影響度調査	平成 19 年 2 月	月間老施協(418号)に掲載	全会員施設 機関紙寄贈先
『老人福祉施設における地域障害者	平成 18 年 7 月	12,000 部	全会員施設

ケアについての調査研究』報告書			各老施協事務局
『介護従事者の雇用状況に関する調査研究事業』報告書	平成 19 年 2 月	5,000 部	特養会員施設 各老施協事務局
『施設の地域における総合拠点化の推進に関する調査研究事業』報告書	平成 19 年 3 月	12,800 部	全会員施設 各老施協事務局 中核都市高齢者 担当事務局
『特養入所者の QOL の変化に関する調査研究』報告書	平成 19 年 4 月 (配布予定)	5,000 部	特養会員施設 各老施協事務局
『老人福祉施設における地域障害者ケアについての調査研究』報告書	平成 19 年 5 月 (配布予定)	5,000 部	特養会員施設 各老施協事務局
『特養の医療機能に関する調査研究』報告書	平成 19 年 5 月 (配布予定)	5,000 部	特養会員施設 各老施協事務局

(2) 介護の質と専門性の向上に関する調査研究事業の実施状況（ソフト委員会）

特養ホームにおける医療、看護職等の業務実態に関する調査研究を行い、重度化対応、看取り介護の諸課題を明らかにし、特定非営利活動法人日本介護支援協会による「高齢者介護におけるターミナルケア・マニュアル」作りに反映させた。

(3) その他の調査研究事業の実施状況

介護保険対応型社会福祉法人制度のあり方について調査研究、勉強会を重ねた。（経営制度委員会）

養護老人ホーム・軽費老人ホーム・ケアハウス施設調査を実施。（施設推進委員会）

通所介護事業における介護予防サービスの実施状況を調査した結果、

- ・ 介護予防プログラム実施の費用対効果から、アクティビティを選択する事業所も多いこと、
- ・ 選択メニューを選ばない(レスパイト的にデイサービスに通っている)利用者が少なくないこと、
- ・ 要支援者となった方々で、介護予防サービスを利用しない人に対するフォローができていないこと

など課題が浮きぼりとなった。今後の課題として、デイサービスを中核とした地域ケア戦略に関する調査研究を進めている。（在宅委員会）

報告書の作成・配布

報告書名	担当	作成日	作成部数	配布先
養護老人ホーム・軽費老人ホーム・ケアハウス施設調査	施設推進委員会	平成 19 年 3 月	1,500 部	養護施設 各老施協事務局 各県・指定都市・ 中核都市

### 3. 老人福祉及び介護に関する普及啓発活動の実施状況

(1) 継続的な普及啓発活動の実施状況（広報委員会）

- 主に会員に対し、又は会員を通じて利用者・家族等に対する情報提供 -

機関誌「月刊 老施協」の発行(定期刊分12回、臨時2回)

「JS WEEKLY」 介護・福祉分野の動向を幅広い情報ソースから主要ニュースを抽出し、全会員施設を対象に週1回のペースで情報配信を行った。

「全国老施協だより」 会員施設の職員、利用者、家族に対する情報提供紙として発行した。

「ホームページ」 制度改正等利用者のサービス選択に資する情報、会員施設情報の提供、行政通知等各種資料の提供、研修会案内、各種調査研究報告の提供などにホームページを活用し、迅速な情報提供に努めた。

「全国老施協ニュース」 都道府県・指定都市老施協を通じて、会員施設事業所に対する制度

政策の動向や全国老施協の事業展開等について迅速な情報提供を行った。

資料名	作成日	作成部数	配布先
機関誌「月刊 老施協」 定期刊行 12 回	毎月 15 日発行	17,000 部	全会員 1 部
〃 号外号 第 415 号	平成 18 年 12 月	6,785 部	施設会員
第 419 号 (便覧)	平成 18 年 12 月	14,000 部	全会員
2007 年 3 月 (選挙公報)	平成 19 年 3 月	14,000 部	全会員
JS WEEKLY	毎週水曜日	メール配信	全会員 (メールアドレス登録会員)
全国老施協だより	年 2 回	414,000 部	全会員・利用者・家族・職員
全国老施協ニュース	不定期	FAX 配信	全会員
老施協アワー	毎週金曜	-	

- 老人福祉及び介護に関わる普及啓発活動の実施状況 -

「老施協アワー」(CS放送)を通じた介護保険サービスの実践的な情報提供を行った。  
 「60 歳からの主張」を公募し、多様な当事者の意見を社会的にアピールすることを通して、わが国の高齢者施策及び文化、経済等への問題提起を行った。

応募: 1738 点、告知・掲載: 50 紙 (広報換算 16,311,066 円)

資料名	作成日	作成部数	配布先
第 3 回「60 歳からの主張」 (老施協号外号第 417 号)	平成 19 年 2 月	15,000 部	全会員
第 3 回「60 歳からの主張」ポスター	平成 19 年 10 月	17,000 部	全会員

「第 4 回施設広報コンテスト」の開催: 会員施設・事業所の広報紙、ホームページを通しての地域住民への啓発活動を推進した。

応募: 広報紙 131、ホームページ 43、パンフレット 57

資料名	作成日	作成部数	配布先
広報コンテストリーフレット	平成 18 年 9 月	10,000 部	全会員

(2) その他の普及啓発活動の実施状況 (その他の委員会)

「平成 18 年度 日本自転車振興会補助事業 高齢者介護における『福祉ターミナルケア・マニュアル集』」を特定非営利活動法人日本介護支援協会に協力して作成した。(ソフト委員会)

厚生労働省の全面協力を得て、「加算・減算チェックリスト」及び介護予防を含めた「契約書・重要事項説明書・運営規程参考事例集」を作成した。(経営制度委員会)

施設推進委員会・養護老人ホーム分科会を中心に、外部サービス利用型養護のケアマネジメント「パッケージプラン」を作成した。(施設推進委員会(老人保健健康増進等国庫補助事業))

#### 4. 老人福祉及び介護に関する研修会等の開催状況

##### (1) 専門性の向上に資する研修の開催

研修会名	開催日時・場所等	主な内容
ユニットケアリーダー研修会	北海道会場 (開催日時・場所) 平成 19 年1月 24 日～26 日  講義・演習:かでの2・7 実地研修:帯広けいせい苑、 幸豊ハイツ、やすらぎ荘  (参加人数) 21 名 (参加費) 100,000 円	<p><b>講義・演習</b>: 3日間</p> <p>1日目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニットケアの理念と意義 厚生労働省老健局計画課課長補佐 村上洋二氏</li> <li>・ユニットケアの導入と過程 帯広けいせい苑 村上充洋氏 幸豊ハイツ 船津みゆき氏 やすらぎ荘 清野慎子氏</li> <li>・高齢者の生活とその環境 認知症介護研究・研修東京センター ユニットケア 推進室 研修推進員 石田誠氏</li> <li>・研修レビュー(1日目の研修の振り返り)</li> </ul> <p>2日目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニットケアの具体的方法 認知症介護研究・研修東京センター研修 ユニットケア 推進室 研修推進員 石田誠氏</li> <li>・研修レビュー(2日目の研修の振り返り)</li> </ul> <p>3日目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報の活用と職員のサポート及び指導 等 認知症介護研究・研修東京センター ユニットケア 推進室 研修推進員 石田誠氏</li> <li>・ユニットケア導入・運営計画演習 認知症介護研究・研修東京センター ユニットケア 推進室 研修推進員 石田誠氏</li> <li>・研修レビュー(3日目の研修の振り返り)</li> </ul> <p><b>実地研修</b>: 5日間(北海道・九州会場共通)</p> <p>ねらい</p> <p>ユニットの運営上の留意点や工夫について理解し、 自施設でどのようにユニットケアを展開するかを検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>利用者それぞれの時間の流れや生活の流れを体験する</li> <li>利用者の1日の過ごし方とそれを支える職員の支援方法を体験する</li> <li>スケジュールのない施設の日常生活を体験する</li> <li>ユニットにおける起床・食事・排泄・身だしなみ・入浴・就寝(出来る所は夜間の様子)を体験する</li> <li>申し送りや記録、合同カンファレンスやミーティング等の情報伝達や情報の共有方策を知る</li> </ul> <p>▶ 施設内の研修体制やプログラム、職員間のサポート方法を知る</p>

	<p>九州会場  (開催日時・場所)  平成 19 年 2 月 8 日 ~ 10 日</p> <p>講義・演習: フードパル熊本  実地研修: くわのみ荘</p> <p>(参加人数) 24 名  (参加費) 100,000 円</p>	<p><b>講義・演習</b>: 3 日間</p> <p>1 日目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニットケアの理念と意義  厚生労働省老健局計画課課長補佐 村上洋二氏</li> <li>・ユニットケアの導入と過程  有吉病院 ケア部長 福本京子氏  きやま 福田美枝子氏  くわのみ荘 本戸伸治氏</li> <li>・高齢者の生活とその環境  認知症介護研究・研修東京センター ユニットケア  推進室室長 秋葉郁子氏</li> <li>・研修レビュー(1日目の研修の振り返り)</li> </ul> <p>2 日目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニットケアの具体的方法  認知症介護研究・研修東京センター ユニットケア  推進室室長 秋葉郁子氏</li> <li>・研修レビュー(2日目の研修の振り返り)</li> </ul> <p>3 日目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報の活用と職員のサポート及び指導 等  認知症介護研究・研修東京センター ユニットケア  推進室室長 秋葉郁子氏</li> <li>・ユニットケア導入・運営計画演習  認知症介護研究・研修東京センター ユニットケア  推進室室長 秋葉郁子氏</li> <li>・研修レビュー(3日目の研修の振り返り)</li> </ul> <p><b>実地研修</b>: 5 日間</p> <p>ねらい</p> <p>ユニットの運営上の留意点や工夫について理解し、  自施設でどのようにユニットケアを展開するかを検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>利用者それぞれの時間の流れや生活の流れを体験する</li> <li>利用者の1日の過ごし方とそれを支える職員の支援方法を体験する</li> <li>スケジュールのない施設の日常生活を体験する</li> <li>ユニットにおける起床・食事・排泄・身だしなみ・入浴・就寝(出来る所は夜間の様子)を体験する</li> <li>申し送りや記録、合同カンファレンスやミーティング等の情報伝達や情報の共有方策を知る</li> </ul> <p>施設内の研修体制やプログラム、職員間のサポート方法を知る</p>
--	---	--

<p>認知症介護実践研修過程</p>	<p>四国地区  (開催日時・場所)  平成 18 年 11 月 26 日 ~ 30 日  講義・演習:アステイ徳島  実習:受講者施設</p> <p>(参加人数) 56 名  (参加費)  会 員:30,000 円  非会員:60,000 円</p>	<p><b>講義</b></p> <p>1 日目  ・認知症介護実践研修のねらい  大阪市立大学大学院助教授 岡田進一氏</p> <p>・医学的理解  日本社会事業大学大学院教授 今井幸充氏</p> <p>・心理的理解  東北福祉大学教授 加藤伸司氏</p> <p>・新しい認知症介護の理念の構築  大阪市立大学大学院助教授 岡田進一氏</p> <p>・研修の振り返り(1 日目)  大阪市立大学大学院助教授 岡田進一氏</p> <p>2 日目  ・研修の自己課題の設定  永楽荘 片山和幸氏</p> <p>・生活障害としての認知症の理解(生活の捉え方)  永楽荘 片山和幸氏</p> <p>・家族の理解・高齢者との関係  全老協総研担当幹事 本永史郎氏</p> <p>・コミュニケーションの本質と方法  京都府立大学教授 中村佐織氏</p> <p>・研修の振り返り(2 日目)</p> <p>3 日目  ・生活の質の保障とリスクマネジメント  ケアプラザみま 大塚智子氏</p> <p>・認知症の人の理解に基づく生活のアセスメントと支援  ハウエツ病院 津田祐子氏</p> <p>・事例演習  ハウエツ病院 津田祐子氏</p> <p>・研修の振り返り(3 日目)</p> <p>4 日目  ・人的環境、住居環境を考える  (株)クロスサービス福祉事業部 小林厚子氏</p> <p>・地域社会環境を考える  (株)クロスサービス福祉事業部 小林厚子氏</p> <p>・生活環境を考える  (株)クロスサービス福祉事業部 小林厚子氏</p> <p>・研修の振り返り(4 日目)</p> <p>5 日目  ・生活支援の方法  専門学校穴吹医療福祉カレッジ 田中元氏</p> <p>・認知症の人の権利擁護(1)  高村浩法律事務所弁護士 高村浩氏</p> <p>・認知症の人の権利擁護(2)  高村浩法律事務所弁護士 高村浩氏</p> <p>・実習課題設定  ハウエツ病院 津田祐子氏</p> <p>・研修の振り返り(5 日目)</p> <p><b>外部実習</b>:1 日  ・他の介護保険施設への 1 日見学実習を通して、自己の設定した課題の達成を目指し、その成果を得ることを目的とする。</p>
--------------------	--	---

		<p><b>職場実習</b>: 4 週間</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己設定した課題の達成を目指し、その成果を得ることを目的とする。</li> </ul> <p><b>実習結果報告</b>: 1 日</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題設定に沿って実習が実施できたかを各自で振り返り報告し、実習課題がどの程度達成できたかを評価することを目的とする。</li> </ul>
	<p>東海・北陸地区 〔開催日時・場所〕 平成 18 年 12 月 18 日～22 日 講義・演習: 桜華会館 実習: 受講者施設</p> <p>〔参加人数〕 81 名 〔参加費〕 会員: 30,000 円 非会員: 60,000 円</p>	<p><b>講義</b></p> <p>1 日目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症介護実践研修のねらい 大阪市立大学大学院助教授 岡田進一氏</li> <li>・医学的理解 日本社会事業大学大学院教授 今井幸充氏</li> <li>・心理的理解 桜美林大学大学院教授 長田久雄氏</li> <li>・新しい認知症介護の理念の構築 大阪市立大学大学院助教授 岡田進一氏</li> </ul> <p>・研修の振り返り(1 日目) 大阪市立大学大学院助教授 岡田進一氏</p> <p>2 日目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修の自己課題の設定 全老施協研修担当委員 工藤美智子氏</li> <li>・生活障害としての認知症の理解(生活の捉え方) 全老施協総研担当幹事 本永史郎氏</li> <li>・家族の理解・高齢者との関係 全老施協総研担当幹事 本永史郎氏</li> <li>・コミュニケーションの本質と方法 岩手県立大学教授 野村豊子氏</li> </ul> <p>・研修の振り返り(2 日目) 全老施協研修担当委員 工藤美智子氏</p> <p>3 日目: 認知症介護研究・研修仙台センター認知症介護 指導者ネットワーク代表幹事 佐々木薫氏</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活の質の保障とリスクマネジメント</li> <li>・認知症の人の理解に基づく生活のアセスメントと支援</li> </ul> <p>・事例演習</p> <p>・研修の振り返り(3 日目)</p> <p>4 日目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人的環境、住居環境を考える 極楽苑 山口喜樹氏</li> <li>・地域社会環境を考える 極楽苑 山口喜樹氏</li> <li>・生活環境を考える なごやかハウス神宮寺 中野一茂氏</li> </ul> <p>・研修の振り返り(4 日目) なごやかハウス神宮寺 中野一茂氏</p> <p>5 日目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活支援の方法 共愛の里 日比野信幸氏</li> <li>・認知症の人の権利擁護(1) 高村浩法律事務所弁護士 高村浩氏</li> </ul>

		<p>・認知症の人の権利擁護(2) 高村浩法律事務所弁護士 高村浩氏</p> <p>・実習課題設定 高坂苑 早川慎司氏</p> <p>・研修の振り返り(5日目) 庄内の里 黒田勝巳氏</p> <p><b>外部実習</b>:1日 ・他の介護保険施設への1日見学実習を通して、自己の設定した課題の達成を目指し、その成果を得ることを目的とする。</p> <p><b>職場実習</b>:4週間 ・自己設定した課題の達成を目指し、その成果を得ることを目的とする。</p> <p><b>実習結果報告</b>:1日 ・課題設定に沿って実習が実施できたかを各自で振り返り報告し、実習課題がどの程度達成できたかを評価することを目的とする。</p>												
第3期介護力向上講習会	<p>(開催日時・場所)</p> <p><b>第1回</b> 平成18年5月11日～12日</p> <p><b>第2回</b> 平成18年7月13日～14日</p> <p><b>第3回</b> 平成18年9月7日～8日</p> <p><b>第4回</b> 平成18年11月16日～17日</p> <p><b>第5回</b> 平成19年1月11日～12日</p> <p><b>第6回</b> 平成19年3月15日～16日</p> <p>(会場) 九段会館「真珠の間」</p> <p>(参加人数) 120 施設 120名 (参加費) 96,000円</p>	<p>(講師) 国際医療福祉大学大学院教授 竹内孝仁氏</p> <table border="1"> <tr> <td>第1回</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>自立支援総論</li> <li>自立支援の基礎理論(飲水・食事・排泄・運動)</li> <li>第2回への課題</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>自立のための介護計画(アセスメント)</li> <li>課題に基づく報告(カンファレンス)</li> <li>第3回への課題</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>認知症ケア総論</li> <li>認知症ケア原論</li> <li>課題に基づく報告(カンファレンス)</li> <li>第4回への課題</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>第4回</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>認知症ケアの方法論と介護計画</li> <li>課題に基づく報告(カンファレンス)</li> <li>第5回への課題</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>第5回</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>認知症ケアとADLケアの総合問題</li> <li>課題に基づく報告(カンファレンス)</li> <li>第6回への課題</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>第6回</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>課題に基づく報告(カンファレンス)</li> <li>テスト</li> </ul> </td> </tr> </table>	第1回	<ul style="list-style-type: none"> <li>自立支援総論</li> <li>自立支援の基礎理論(飲水・食事・排泄・運動)</li> <li>第2回への課題</li> </ul>	第2回	<ul style="list-style-type: none"> <li>自立のための介護計画(アセスメント)</li> <li>課題に基づく報告(カンファレンス)</li> <li>第3回への課題</li> </ul>	第3回	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症ケア総論</li> <li>認知症ケア原論</li> <li>課題に基づく報告(カンファレンス)</li> <li>第4回への課題</li> </ul>	第4回	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症ケアの方法論と介護計画</li> <li>課題に基づく報告(カンファレンス)</li> <li>第5回への課題</li> </ul>	第5回	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症ケアとADLケアの総合問題</li> <li>課題に基づく報告(カンファレンス)</li> <li>第6回への課題</li> </ul>	第6回	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題に基づく報告(カンファレンス)</li> <li>テスト</li> </ul>
第1回	<ul style="list-style-type: none"> <li>自立支援総論</li> <li>自立支援の基礎理論(飲水・食事・排泄・運動)</li> <li>第2回への課題</li> </ul>													
第2回	<ul style="list-style-type: none"> <li>自立のための介護計画(アセスメント)</li> <li>課題に基づく報告(カンファレンス)</li> <li>第3回への課題</li> </ul>													
第3回	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症ケア総論</li> <li>認知症ケア原論</li> <li>課題に基づく報告(カンファレンス)</li> <li>第4回への課題</li> </ul>													
第4回	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症ケアの方法論と介護計画</li> <li>課題に基づく報告(カンファレンス)</li> <li>第5回への課題</li> </ul>													
第5回	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症ケアとADLケアの総合問題</li> <li>課題に基づく報告(カンファレンス)</li> <li>第6回への課題</li> </ul>													
第6回	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題に基づく報告(カンファレンス)</li> <li>テスト</li> </ul>													
看護師研修会	<p>(開催日時・場所)</p> <p>平成19年3月8日～9日 TIME24</p> <p>(参加人数) 173名 (参加費) 15,000円</p>	<p>1日目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>基調報告</li> <li>講演 「介護責任者・リーダーの役割について(重度化対応加算を含む)」 さっぽろ慈啓会特別養護老人ホーム特養診療室看護課長 清水 洋子氏</li> <li>講演 「看取りの考え方と技術」 国立長寿医療センター包括診療部長 遠藤 英俊氏</li> <li>講演 「施設において看護職に求められるもの」 厚生労働省老健局計画課長 川尻 良夫氏</li> </ul> <p>2日目</p>												

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講演 「リスクマネジメント(感染症対策)」 緑風会イサベル 栢田 和平氏 前川 勝子氏</li> <li>・ 講演 「生活者の視点の看護」 白寿園グループホームホム長(看護師) 八坂 妙子氏</li> <li>・ グループワーク看護と介護の協働 (NPO)シルバー総合研究所 諏訪免 典子氏</li> <li>・ グループワーク 清水 洋子氏 八坂 妙子氏 栢田 和平氏 前川 勝子氏 米澤 洋子氏</li> <li>・ まとめ</li> </ul>
--	--	--

(2) 施設管理運営の向上に資する研修の開催

研修会名	開催日時・場所等	主な内容
トータルリスクマネジメント研修会	西会場 (開催日時・場所) 平成 18 年 7 月 3 日～4 日 広島全日空ホテル  (参加人数) 521 名 (参加費) 15,000 円	1日目 ・ 行政報告「介護保険改正の概要について」 厚生労働省老健局計画課長 川尻 良夫氏 ・ 講演「介護保険制度改正とトータル・リスクマネジメント」 高村浩法律事務所 高村 浩氏 ・ 基調報告 2日目 ・ 講演「サービス情報公表について」 厚生労働省老健局振興課 介護サービス評価推進専門官 山本 亨氏 ・ 各種指針説明 ソフト委員会委員長 福島 智子氏 老施協総研幹事 本永 史郎氏 ・ シンポジウム「各指針に対する現場からの事例発表」 コーディネーター 研修委員会委員長 村上 勝彦氏 コメンテーター 厚生労働省老健局計画課長 川尻 良夫氏 (1) 看取り(重度化を含む。) (2) 身体拘束 (3) 感染症 (4) 安全管理 (5) 褥瘡 ・ まとめ
	東会場 (開催日時・場所) 平成 18 年 8 月 21 日～22 日 東武ホテルパレット東京  (参加人数) 511 名 (参加費) 15,000 円	
経営戦略・会計研修会	(開催日時・場所) 平成 18 年 11 月 28 日～29 日 新横浜プリンスホテル  (参加人数) 486 名 (参加費) 15,000 円	1日目 ・ 基調報告 ・ 情勢報告 ・ 講義 「平成17年度収支状況等調査結果について」 宮内公認会計士事務所 宮内 忍氏 2日目 ・ 講義 「平成18年4月改正影響度調査結果について」 ・ 講義 「加算・減算チェックリストの活用方法」 宮内公認会計士事務所 宮内眞木子氏

## (3) 分野別セミナー・研修

研修会名	開催日時・場所等	主な内容
全国デイサービスセンター研修会	<p>西会場 〔開催日時・場所〕 平成 18 年 7 月 23 日～24 日 ホテルグランヴィア岡山</p> <p>〔参加者数〕 会員：468 名、非会員：8 名</p> <p>〔参加費〕 会員：15,000 円 非会員：20,000 円</p>	<p>1 日目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 情勢報告 厚生労働省老健局振興課長 池原 香氏</li> <li>・ 『予防重視型通所介護の課題とこれからの通所介護における機能強化』 県立広島大学大学院教授 住居 広士氏 県立広島大学教授 山岡 喜美子氏</li> <li>・ 『新介護報酬の課題と展望』 全老協総研担当委員長 横山 義弘</li> <li>・ 基調報告 『ふたつの役割-高品質介護サービスとニーズにこたえる制度づくり』 全老協協会長 中村 博彦</li> </ul> <p>2 日目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ワークショップ(3 選択講座)</li> <li>第 1 ワークショップ「包括的地域ケアシステムのなかでデイサービスの役割」 医療法人アスミス 小山城北クリニック院長 (NPO)在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク副会長 太田 秀樹氏 順天堂大学医学部公衆衛生学講座講師・竹田総合病院 総合連携本部 副本部長 田城 孝雄氏</li> <li>第 2 ワークショップ「運動器の機能向上トレーニング」 札幌市健康づくり事業団健康運動指導士 佐竹 恵治氏 金沢奈緒美氏</li> <li>第 3 ワークショップ「口腔器の機能向上トレーニング」 帯広つがやす歯科医院院長 梅安 秀樹氏 広島大学歯学部口腔保健学科 松本厚枝氏 アシスタント 福井秀則氏(梅安歯科医院勤務医) 相見礼子氏(歯科衛生士) 三好早苗氏(歯科衛生士)</li> </ul>
	<p>東会場 〔開催日時・場所〕 平成 18 年 7 月 28 日～29 日 新横浜プリンスホテル</p> <p>〔参加者数〕 会員：489 名、非会員：6 名</p> <p>〔参加費〕 会員：15,000 円 非会員：20,000 円</p>	<p>1 日目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 情勢報告 全老協 在宅委員長 池原 香</li> <li>・ 行政報告『新制度下における通所介護の視点』 厚生労働省老健局振興課長 古都 賢一氏</li> <li>・ 総論 『予防重視型通所介護の課題とこれからの通所介護における機能強化』 県立広島大学大学院教授 住居 広士氏</li> <li>・ 総論 『予防重視型通所介護の課題と実情』 県立広島大学教授 山岡 喜美子氏</li> <li>・ 『新介護報酬の課題と展開』</li> </ul>

		<p style="text-align: right;">全老協総研担当委員長 横山 義弘</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基調報告『ふたつの役割-高品質介護サービスとニーズにこたえる制度づくり』 全老協協会長 中村 博彦</li> </ul> <p>2日目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ワークショップ(3 選択講座) 第1ワークショップ「包括的地域ケアシステムのなかでデイサービスの役割」 医療法人アスマス 小山城北クリニック院長 (NPO)在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク副会長 太田 秀樹氏 順天堂大学医学部公衆衛生学講座講師・竹田総合病院 総合連携本部 副本部長 田城 孝雄氏</li> <li>第2ワークショップ「運動器の機能向上トレーニング」 札幌市健康づくり事業団健康運動指導士 佐竹 恵治氏 西健康づくりセンター主任 田頭 正一氏</li> <li>第3ワークショップ「口腔ケア向上のための具体策～現場の報告」 NTT 東日本関東病院リハビリテーション部長 稲川 利光 氏 加藤歯科医院 院長 加藤 武彦 氏 糟谷歯科医院 院長 糟谷 政治 氏</li> </ul>
<p>新制度対応！ 養護老人ホーム 全国セミナー</p>	<p>〔開催日時・場所〕 平成 18 年 6 月 29 日 高輪プリンスホテル</p> <p>〔参加人数〕 602 名 〔参加費〕 15,000 円</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基調報告</li> <li>・ 講義「新制度実施に向けてのポイント」 厚生労働省老健局計画課課長補佐 村上 洋二氏</li> <li>・ 報告 「養護老人ホームの措置費と介護報酬の考え方」 施設推進委員会幹事 渡辺 修氏</li> <li>・ 報告 「養護老人ホームの今後の方向性」 施設推進委員会養護老人ホーム分科会長 西井 秀爾郎氏</li> </ul>
<p>新型養護老人 ホーム職員研 修会</p>	<p>東会場 〔開催日時・場所〕 平成 19 年 2 月 27 日～28 日 東京ベイホテル東急</p> <p>〔参加人数〕 345 名 〔参加費〕 8,000 円</p>	<p>1日目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基調報告</li> <li>・ 行政報告「新型養護老人ホームに求められる機能と介護保険サービスの活用と連携について」 厚生労働省老健局計画課課長補佐 村上 洋二氏</li> <li>・ 講義 「新型養護老人ホームパッケージプランの意義について」 上智大学教授 冷水 清氏</li> </ul> <p>2日目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講義 ・演習「新型養護老人ホームパッケージプラン作成について」</li> <li>・ 講義 ・演習「処遇計画・介護サービス計画の作</li> </ul>

	<p>西会場 〔開催日時・場所〕 平成 19 年 3 月 3 日～4 日 広島プリンスホテル</p> <p>〔参加人数〕 354 名 〔参加費〕 8,000 円</p>	<p>成演習および社会資源の効果的な活用と連携について」</p> <p>東洋大学講師 高野 龍昭氏</p> <p>・ 事例発表  (東会場) 養護老人ホーム長生共楽園  養護老人ホーム長寿の森吉祥園  (西会場) 養護老人ホーム慈光園  養護老人ホーム丸山</p> <p>・ まとめ</p>
女性フォーラム	<p>〔開催日時・場所〕 平成 19 年 1 月 29 日～30 日 ホテルニューオータニ</p> <p>〔参加人数〕 304 名 〔参加費〕 20,000 円</p>	<p>〔内容〕</p> <p>セッション 「豊かな死、尊厳ある死～新しいライフサイクルの視点～」</p> <p>柳田 邦男氏</p> <p>セッション 「家族の絆～拉致との戦い～」</p> <p>横田 滋氏、早紀江氏</p> <p>セッション 「介護保険制度改正と今年度決算の課題」</p> <p>宮内公認会計士事務所 宮内眞木子氏</p> <p>セッション 「ラストステージの平穏と覚悟」</p> <p>吉永みち子氏</p>

カンントリーミーティング	開催日時	開催場所	参加数
北海道カンントリーミーティング	平成19年1月17日～18日	函館国際ホテル	130人
東北カンントリーミーティング	平成18年11月20日～21日	秋田キャッスルホテル	212人
関東カンントリーミーティング	平成19年3月5日～6日	東京プリンスホテル	197人
関東カンントリーミーティング	平成19年1月25日～26日	湯本富士屋ホテル	209人
東海・北陸カンントリーミーティング	平成19年2月19日～20日	ホテル・キャッスルプラザ	258人
近畿カンントリーミーティング	平成19年2月26日～27日	京都全日空ホテル	117人
中国カンントリーミーティング	平成18年12月14日～15日	ホテルグランヴィア広島	190人
四国カンントリーミーティング	平成18年12月4日～5日	高知新阪急ホテル	219人
九州カンントリーミーティング	平成18年12月12日～13日	ホテルニュー長崎	212人

(4) その他の研修会の開催

研修会名	開催日時・場所等	主な内容
福祉ターミナル ケア研修会	<p>〔開催日時・場所〕 平成 19 年 2 月 23 日 コクヨホール</p> <p>平成 19 年 3 月 10 日 札幌コンベンションセンター</p>	<p>特定非営利活動法人日本介護支援協会と連携して「福祉ターミナルケア・マニュアル集」を策定し、これをもとにケアマネージャー(在宅ターミナル)、グループホームを対象の研修を日介協主催(全国老施協後援)を行った。</p> <p>特養ホームについては、本会事業として平成19年6月4-5日東京にて開催予定。</p>

(5) 全国大会の実施状況

社団法人設立記念第 63 回全国老人福祉施設大会の開催

▶ 開催目的

- ふたつの役割 - 高品質介護サービスとニーズにこたえる制度づくり  
平成18年度の介護保険制度改革に伴い、制度の目的、内容、現状と課題を整理し、現場に根ざした介護保険制度の構築及び介護サービスの質の向上を目指すべく、会員施設の共通認識・共通理解を図ることを目的に開催した。

▶ 開催日時 平成18年11月6日(月)～ 8日(水)

▶ 開催場所 兵庫県神戸市

▶ 参加人員等 2,252人(参加費18,000円)

▶ 項目(テーマ)及び講師等

■ 1日目(全体会)

- ・ 開会式
- ・ 基調報告
- ・ 課題提起
- ・ 厚生労働省講演
- ・ 記念講演「老・壮・青 志高く生きること」  
講師:上甲 晃氏(財団法人松下政経塾前塾頭 志ネットワーク代表)

■ 2日目(分科会)

- 第1分科会:全国の社会福祉法人の運営・経営戦略
- 第2分科会:介護保険制度改革、新報酬体系・加算減算の課題と対応
- 第3分科会:高品質サービスの提供～特養パート づくり
- 第4分科会:デイサービス事業と介護予防
- 第5分科会:高品質サービスを提供する養護・経費・ケアハウスの運営
- 第6分科会:地域密着型サービス事業への取り組み

■ 3日目(全体会)

- ・ シンポジウム「介護労働の実態と今後の展望」
- ・ 大会アピール宣言
- ・ 閉会式

社団法人設立記念平成18年度全国老人福祉施設研究会議の開催

▶ 開催目的

- ふたつの役割 - 高品質介護サービスとニーズにこたえる制度づくり  
施設等における実践・研究等の発表を通して、施設間の相互研鑽をはかることを目的に開催した。

▶ 開催日時 平成18年10月16日(月)～ 17日(火)

▶ 開催場所 北海道札幌市

▶ 参加人員等 3,204人(参加費15,000円)

▶ 項目(テーマ)及び講師等

■ 1日目(全体会)

- ・ オープニングアトラクション
- ・ 開会式
- ・ 基調報告・課題提起
- ・ 記念講演「急がれる職員の意識改革～旭山動物園における改革を通して～」  
講師:小菅 正夫氏(旭山動物園園長)
- ・ 次期開催県挨拶

■ 2日目(分科会)

- 第1分科会:施設経営・運営
- 第2分科会:認知症ケアの実践
- 第3分科会:ユニットケアの実践
- 第4分科会:個別機能訓練の取り組み
- 第5分科会:リスクマネジメントの取り組み
- 第6分科会:排泄ケアへの取り組み

- 第7分科会: 重度化対応の課題と実践
  - 第8分科会: 食事ケアへの取り組み
  - 第9分科会: 個別ケア等への取り組み
  - 第10分科会: 養護老人ホーム・軽費老人ホーム・ケアハウスの運営
  - 第11分科会: 介護予防・自立支援に向けた取り組み
  - 第12分科会: グループホーム・小規模多機能事業の取り組み
  - 第13分科会: デイサービス事業の実践と課題
  - 第14分科会: 居宅サービス事業の実践と課題
  - 第15分科会: 栄養ケアマネジメント研修会
- 研究発表175件、ポスターセッション20件

## 5. 老人福祉及び介護に関する相談支援事業の実施状況

- (1) 「高齢消費者見守りネットワーク」への参画及び積極的推進  
 悪質業者による高齢者の消費者被害を防止するために、消費生活センター等と連携し、会員施設・事業所を通じた広報、啓発、相談活動の展開と、早期発見、支援に努めた。悪質業者ニュースを随時、ホームページで紹介した。

## 6. 関係機関および団体等との連絡調整の状況

- (1) 厚生労働省等との連携により現場に立脚した制度運用を図った。
- ・ 関係審議会等への委員派遣
  - ・ 制度運用に係る調査研究委員会への委員派遣

委員会名	所管	派遣者名	備考
社会保障審議会・介護給付費分科会	厚生労働省 老健局	中田 清	休会
社会保障審議会・介護施設等の在り方に関する委員会	〃	中田 清	介護療養型施設廃止に伴う受け皿づくり
社会保障審議会・福祉部会	厚生労働省 社会・援護局	鴻江 圭子	介護福祉士資格・社会福祉法人の在り方
ユニットリーダー研修の実地研修施設に関する検討会	厚生労働省 老健局	世古口 緑	実習施設検討要件の検討
高齢消費者・障害消費者見守りネットワーク連絡協議会	内閣府国民生活局	仲宗根 康人	高齢消費者トラブル防止情報提供の仕組みづくり

- (2) 全国社会福祉協議会との連携により、民間社会福祉事業の増進、基盤強化を図った。
- ・ 「高齢者保健福祉団体連絡協議会」への参画
  - ・ 全社協施設協連絡会、予算対策委員会等への参画

- (3) 特定非営利活動法人日本介護支援協会等、介護関係団体との連携

委員会名	所管	派遣者名
施設系・居住系施設等におけるケアマネジメント手法及び介護支援専門員のあり方調査研究事業	日本介護支援専門員協会	本永 史郎
介護保険事業等の会計処理一元化に向けた調査研究事業	明治安田生活福祉研究所	宮内 眞木子
介護サービス情報の公表支援事業/検証評価研究委員会/通所系サービス部会	シルバーサービス研究会	若山 宏
同 /特定・居住系サービス部会	〃	金澤 敬一
同 /入所系サービス部会	〃	栴田 和平

同 /小規模多機能・共同生活介護サービス部会	〃	
新型養護老人ホームにおける処遇計画策定の実践に関する研究事業	(NPO) 日本介護支援協会	施設推進委員会
高齢者介護における福祉ターミナルケアマニュアルの作成等補助事業	〃	ソフト委員会:福島 智子

(4) 外国人介護従事者の受け入れに関する連絡調整

日比 EPA (経済連携協定) によるフィリピン人介護職者受け入れを推進するために、特定非営利活動法人日本介護支援協会と共同で、外国人材受け入れに関する調査や、適性検査システム構築に関する業者選定、システム仕様書策定、今回のプロジェクトにおけるコンソーシアムの組織同士の契約書確認を行った。

## 7. その他の事業

(1) 表彰規程に基づく表彰事業の実施状況

内容	15年表彰	20年表彰	退任代議員(協議員)
表彰者数	1,773名	714名	4名
表彰場所	地区ブロック大会	全国老人福祉施設大会	全国老人福祉施設大会
表彰日	ブロック大会の初日(東海・北陸ブロックは2日目)	平成18年11月6日(月)	平成18年11月6日(月)

(2) 災害見舞金規程に基づく災害見舞金の支給状況

県名	正会員名	内容	支給金額
鹿児島県	特別養護老人ホーム恵光園	豪雨による床上浸水	200,000円
広島県	特別養護老人ホーム 山まゆ	洪水	200,000円
宮崎県	特別養護老人ホームえびの涼風園	豪雨による床上浸水	100,000円

## 8. 部会・委員会活動の実施状況

(1) 経営・制度委員会

制度改革を受けた「指導指針」に基づく会計処理について、現場実態を反映した改正を求め、老健局との協議を進めた。

「ユニット型個室特養ホーム」の部会を設置し、諸課題の検討

介護保険対応型社会福祉法人制度のあり方について調査研究、勉強会開催

参考資料の作成

- ・ 介護報酬算定 加算・減算チェックリスト
- ・ 運営規程・重要事項説明書・利用契約書 参考事例集 - 介護保険改正対応版 -

(2) 施設推進委員会

養護老人ホーム・軽費老人ホーム・ケアハウスの新たな事業展開についての調査研究及び支援を行い、また、軽費老人ホーム、ケアハウスの通知の「基準省令」化に対応した問題整理、対応を図った。

本会の養護老人ホームに対する支援が評価され、平成19年度においては、都道府県実施研修を受託する方向性が老健局より各都道府県に指示されている。

老人福祉法等の制度改革に伴う養護老人ホーム・軽費老人ホーム・ケアハウス施設の実態調査  
外部サービス利用型養護のケアマネジメント「パッケージプラン」作成

研修会の実施

委員会の開催状況(旧全老協において、平成18年度4回)

- ・ 特定非営利活動法人日本介護支援協会に対する老人保健健康増進等補助事業である

「新型養護老人ホームケアプラン作成に関する委員会～ワーキングチーム」へ協力参加した。  
(計7回開催)

・ 新型養護老人ホームの体制整備のあり方に関する調査研究委員会:6回

回	開催年月日	協議題
第1回	平成18年 11月17日	(1) 平成18年度老人保健健康増進等事業について 「新型養護老人ホームの体制整備のあり方に関する調査研究」 (2) 新型養護老人ホーム体制整備のあり方に関する調査研究委員について (3) 座長の選出について (4) 委嘱状の伝達 (5) 今後の進め方、スケジュールについて (6) その他
第2回	平成18年 12月8日	(1) 養護老人ホーム施設職員研修会(東・西)について (2) 調査票の検討(基礎調査をベース)について (3) 調査スケジュール (4) 今後の進め方、スケジュールについて (5) その他
第3回	平成18年 12月18日	(1) 養護老人ホーム調査票(案)について (2) 養護老人ホーム施設職員研修会(東・西)の開催について (3) 今後の進め方、スケジュールについて (4) その他
第4回	平成19年 1月22日	(1) 新型養護老人ホームパッケージプランについて (2) 「新型養護老人ホーム」職員研修会について (3) 新型養護老人ホームの実態に関する調査について (4) 養護老人ホーム施設職員研修会 カリキュラムについて (5) その他
第5回	平成19年 2月13日	(1) 養護老人ホーム職員研修会(カリキュラム)について (2) 新型養護老人ホーム実態に関する調査の集計分析等について (3) その他
第6回	平成19年 3月20日	(1) 養護老人ホーム職員研修(カリキュラム)について (2) 新型養護老人ホーム実態に関する調査の集計分析等について (3) その他

(3) 在宅委員会

通所介護事業における介護予防サービスの実施状況を把握

デイサービスセンター経営のアンケート調査

高齢消費者・障害消費者見守りネットワーク連絡協議会(内閣府)と連携。悪徳商法に関する情報提供に努めた。

委員会の開催状況:3回(旧全老施協において、平成18年度1回)

回	開催年月日	協議題
第1回	平成18年 6月30日	平成18年度 事業計画推進方針について
第2回	平成18年 9月8日	デイサービスセンター緊急アンケート分析について
第3回	平成19年 3月15日	平成19年度の事業計画策定について

(4) 研修委員会

新たな課題に対応した研修を体系的に行い、現場への周知をはかることにより、利用者・家族ニーズに応じた高品質サービスの提供を推進した。

委員会の開催状況:2回(旧全老施協において、平成18年度1回)

回	開催年月日	協議題
第1回	平成18年 10月4日	(1) 平成18年度 研修委員会 上半期事業について トータルリスクマネジメント研修会 全国デイサービスセンター研修会 (2) 平成18年度 下半期研修計画について 認知症介護実践研修(実践者研修)について ユニットケアリーダー研修会について 栄養ケア・マネジメント研修会について 経営戦略・会計研修について 介護力向上講習会について(残3回) 福祉ターミナルケア研修会 (3) その他 全老施協における看護師研修について
第2回	平成19年 1月12日	(1) 看護師研修(仮称)の開催について (2) 平成18年度研修開催状況 ・福祉ターミナルケア研修会 ・ユニットケアリーダー研修会 ・認知症介護実践研修(実践者研修) ・介護力向上講習会 ・全国デイサービスセンター研修会 ・栄養ケア・マネジメント研修会 ・トータルリスクマネジメント研修会 ・経営戦略・会計研修 (3) 平成19年度事業計画案について ・新会計研修 基礎研修 ・新会計研修 決算研修、看護師研修(仮称)開催について (4) その他

(5) 広報委員会

“共通認識・共通理解”のための情報発信

効率的なWEBサイト運営

組織強化のための情報ネットワーク構築

会員施設の広報活動の活性化

委員会の開催状況:5回開催(旧全老施協において、平成18年度1回)

回	開催年月日	協議題
第1回	平成18年 8月7日	(1) 広報コンテスト 一時審査会について (2) その他
第2回	平成18年 8月29日	(1) 広報コンテスト 最終審査会について (2) その他
第3回	平成18年 9月7日	(1) 広報コンテスト 最終審査会について (2) その他
第4回	平成18年 10月30日	(1) 「60歳からの主張」応募作品(俳句・短歌・川柳等)審査方法検討 (2) 全老施協パンフレットについて (3) その他
第5回	平成18年 1月30日	(1) 平成19年度広報体制について ・「月刊老施協」の紙面、掲載内容検討他

	(2) 社団全老施協パンフレット作成について (3) その他
--	-----------------------------------

(6) ソフト委員会

介護の質と専門性の向上を目的に以下を行った。

特定非営利活動法人日本介護支援協会による「高齢者介護におけるターミナルケア調査研究」に参画し、グループホーム、居宅介護支援事業における福祉ターミナルケアのあり方について調査研究を行なった。

- ・ 「福祉ターミナルケア・マニュアル集」を作成
- ・ 看取りに関する指針 ・看取り介護に関する計画 ・本人、家族へのインフォームドコンセント
- ・ 関係職種の間

「看取り」「重度化対応」「感染症」「身体拘束廃止」「事故発生防止」「褥瘡発生予防」各指針の作成。ホームページに掲載し、また、トータルリスクマネジメント研修会にて内容説明を行った。

委員会の開催状況:1回(旧全老施協において、平成18年度2回)

回	開催年月日	協議題
第1回	平成19年 3月14日	(1) 今年度の総括 (2) 次年度(19年度)事業計画について (3) ターミナルマニュアルの内容報告について

(7) 全国大会運営委員会

委員会の開催状況:0回(旧全老施協において、平成18年度3回)

(8) 21世紀委員会

全国の若手経営者・介護チーフの間での情報の共有化及び共通理解・共通認識を図るべく、都道府県の「21世紀委員会」と連携し、全国10ブロックにおいて、カンントリーミーティングを開催した。

- ・ カントリーミーティング(全国10ブロック、9会場、計約2000名の参加)

委員会の開催状況:3回(旧全老施協において、平成18年度1回)

回	開催年月日	協議題
第1回	平成18年 10月10日	(1) 21世紀委員会の体制確立について (2) カントリーミーティング事業の推進について
第2回	平成18年 10月30日	(1) カントリーミーティング実施要綱・役割分担について (2) その他
第3回	平成19年 2月6日	(1) 「社団 全老施協元年」の事業、体制について (2) その他

(9) 女性委員会

広範な講師により女性リーダーの専門性、総合性を高めることに寄与した。今後より積極的な事業展開をはかることとしている。

委員会の開催状況:2回(旧全老施協において、平成18年度1回)

回	開催年月日	協議題
第1回	平成18年 9月14日	(1) 女性フォーラムについて ・ 講師の選定について ・ プログラムについて (2) その他
第2回	平成19年 1月29日	(1) 女性フォーラム タイムスケジュール確認 (2) 女性委員各担当の役割確認

(10) 大都市委員会

委員会の開催状況:0回

(11) ユニット型個室特養部会

平成 17 年 10 月、平成 18 年 4 月の介護保険法改正を受け、ユニット型個室特養における現状把握、課題の整理・対応を行った。

委員会の開催状況:0 回(旧全老施協において、平成 18 年度 1 回)

9. 収支状況並びに財産状態の推移

事業年度	平成 19 年 3 月期
前期繰越収支差額	0 千円
当期収入合計	1,469,811 千円
当期支出合計	1,356,796 千円
当期収支差額	113,015 千円
次期繰越収支差額	113,015 千円
資産合計	981,595 千円
負債合計	246,573 千円
正味財産	735,022 千円

当期収支差額の変動した要因

平成 18 年度は社団法人の設立年度であり、旧全老施協から残余財産の寄附を受けている。

したがって、「当期収入」は、旧全老施協からの寄附の受け入れ(4.96 億円)を含んでいる。

また、「当期支出」は、当該寄附金からの 特定資産(1.8 億円)への積立、 減価償却資産(3700 万円)への積立、 敷金預け金(3500 万円)、及び新規の特定資産への積立(3.5 億円)を含んでいる。

正味財産が大幅に変動した要因

特になし

(参考) 旧全国老人福祉施設協議会

事業年度	平成 18 年 6 月 28 日 (旧全老施協決算日)
前期繰越収支差額	165,922 千円
当期収入合計	486,839 千円
当期支出合計	652,761 千円
当期収支差額	165,922 千円
次期繰越収支差額	0 千円
資産合計	0 千円
負債合計	0 千円
正味財産	0 千円

平成 18 年度末の残高との比較のため、「当期収入」「当期支出」「資産合計」「負債合計」から内部取引を控除済。

H18/6/28 収支内部取引 80,000 千円